

令和 8 年度
(2026 年度)

学 生 募 集 要 項

【 総 合 型 選 抜 】

- 他の大学の学校推薦型選抜、総合型選抜との併願は認めません。

※やむを得ない事情等により、この要項に記載されている内容が変更になる場合があります。変更が生じた場合は、本学ウェブサイトにて随時公表しますので、必ず本学ウェブサイトにて最新情報をご確認ください。



新潟県立大学

University of NIIGATA PREFECTURE

目 次

I	新潟県立大学の概要	1
II	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
III	総合型選抜	3
1	募集人員	3
2	出願資格	3
3	出願要件	3
4	選抜方法	3
5	出願手続	5
6	障がい等のある入学志願者の事前相談	6
7	合格者発表	7
8	個人情報の開示等	7
9	入学手続、初年度納付金、経済的支援制度	7
	出願書類の記入例及び記入上の注意	9
	試験場案内図	冊子裏面

入学定員・募集人員【国際経済学部】

（単位：人）

学 部	学 科	定 員	募 集 人 員						
			一 般 選 抜			総合型 選抜	学校 推薦型 選抜	特 別 選 抜	
			A 日程	B 日程	C 日程			海 外 帰 国 生 特 別 選 抜	外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜
国際経済学部	国際経済学科	100	45	25	5	若干名	25	若干名	若干名

- ・総合型選抜及び特別選抜における募集人員の若干名は、一般選抜B日程の募集人員に含まれます。

令和 8 年度（2026 年度）入学者選抜日程【国際経済学部】

選 抜 区 分	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続
総合型選抜	令和 7 年 9 月 22 日(月) ～9 月 26 日(金)	1 次選考 (書類選考) 2 次選考 令和 7 年 11 月 22 日(土)	1 次選考 令和 7 年 10 月 17 日(金) 2 次選考 令和 7 年 12 月 4 日(木)	令和 7 年 12 月 8 日(月) ～12 月 12 日 (金)

I 新潟県立大学の概要

1 新潟県立大学の基本理念

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とします。

○ 国際性の涵養

東アジアをはじめとする世界の人々との社会的・文化的交流の促進を目指し、グローバルな視点からの教育・研究を進めます。

○ 地域性の重視

地域づくりや地域の共生を担う人材を育成し、地域社会に開かれた大学を目指します。

○ 人間性の涵養

豊かな人間性を培うために、学生一人ひとりに対してきめ細やかな教育を行い、学生同士が切磋琢磨し学び合う環境をつくります。

2 新潟県立大学が目指すもの

新潟県立大学は、国際性の涵養、地域性の重視、人間性の涵養を大学の基本理念とし、グローバルな視点から地域づくりを担う中核的な人材を育成することを目的とします。また、新潟から世界に向けて交流の輪を広げ、情報発信するとともに、教育研究の成果を地域に還元して、持続的な地域の発展と共生社会の実現に貢献する大学を目指します。

○ 国際経済学部

国際経済学部では、最新の経済・産業・企業を理解する専門能力、データ・情報を実践的に分析する力、国際的なコミュニケーションを担う確かな語学力を身につけ、国際経済・地域経済の舞台に羽ばたく人材を育成します。

3 教育課程

教育課程については、学部共通で学ぶ基盤科目とそれぞれの専門に応じて学ぶ展開科目を設置します。基盤科目には、外国語科目の他、基本技能科目（情報、体育など）、現代教養科目（新潟学、歴史と文化、人間社会と科学、社会と経済の仕組み）、さらに海外研修科目を置きます。展開科目は、それぞれの学部学科の理念に基づいて配置され、展開科目を学ぶ中で高度な専門的知識・技術を身につけます。

また、教育の根幹はヒューマンリレーションにあると考えられることから、教員と学生の人間的交流を大切にしながら、自己への深い省察力と他者との豊かな対話力を身につけた人材を育成します。

Ⅱ アドミッション・ポリシー（入学受入方針）

国際経済学部

(1) 教育内容・特色

国際経済学部は、「国際的視野から経済・産業・企業の仕組みを理解する専門知識を有し、情報分析力、確かな語学力・国際コミュニケーション力を有する人材を育成する」ことを目的とし、専門性の高い能力を有する人材の教育を目指しています。また、質の高い教育を支え、地域や社会のニーズを踏まえた研究活動を推進していきます。

(2) 国際経済学部が求める人材像

国際経済学部では、次のような学生を求めています。

入学を期待する人材

- ◎国際経済及び地域経済に関心を有し、専門的能力を高めることに意欲を有する者
- ◎経済を読み解くための情報・データに関心を有し、その分析能力を高めることに意欲を有する者
- ◎国際経済や地域経済に関して学んだ知識や思考力を生かして社会や地域に貢献する意欲を有する者

(3) 大学入学までに身につけておくことが望ましい知識・能力・態度

高等学校における学力の三要素、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関して以下の学力評価を行います。

基礎的な知識・技能

経済学を学ぶために必要な基礎学力として、高等学校等で身に付ける英語、国語、数学の知識。特に英語に関しては、「読む・書く・話す・聞く」の4技能をバランスよく習得し、幅広い基礎学力を身に付けていること。

思考力・判断力・表現力

広く経済社会の様々な動きや変化に対する探究心を有し、自らの考えを論理的に表現し、わかりやすく伝えることができること。

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

国際及び地域の経済問題に常に関心を持ち、それらの解決に向けて専門知識・思考方法を自ら活用し、国際社会及び地域社会に積極的に貢献しようという意識を有していること。

(4) 選抜の基本方針

総合型選抜

面接及び出願書類等（調査書、評価書、志望理由書、各種の高度な資格・技能試験の証明書）の内容により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

学校推薦型選抜

小論文により、主に「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類等（調査書、推薦書、志望理由書）の内容により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

特別選抜（海外帰国生特別選抜）

小論文により、主に「思考力・判断力・表現力」を評価します。面接及び出願書類等（成績証明書等、志望理由書、英語外部試験成績証明書）の内容により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

特別選抜（外国人留学生特別選抜）

特別選抜（海外帰国生特別選抜）に準じて総合的に判定します。

一般選抜A日程

大学入学共通テストにおいては5教科5科目を課し、主に「知識・技能」を評価します。教科・科目に係る個別テストでは、英語、数学により、及び小論文により、「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」を評価します。また調査書により、主に「主体性・協働性」を評価します。

一般選抜B日程

大学入学共通テストにおいては3教科3科目を課し、主に「知識・技能」を評価します。教科・科目に係る個別テストでは、英語、数学により、「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」を評価します。また調査書により、主に「主体性・協働性」を評価します。

一般選抜C日程

大学入学共通テストにおいては英語（リスニングを含む）および数学を課し、主に「知識・技能」を評価します。小論文により、主に「思考力・判断力・表現力」を評価します。また、調査書により、主に「主体性・協働性」を評価します。

Ⅲ 総合型選抜

1 募集人員 (単位：人)

学部・学科	国際経済学部
	国際経済学科
募集人員	若干名

2 出願資格

本学の総合型選抜に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者に限ります。

- (1) 日本国内の高等学校又は中等教育学校を令和7年度中に卒業した者又は卒業見込みの者
- (2) 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を令和7年度中に修了した者又は修了見込みの者

＜入学を期待する人材＞

- (1) 国際経済及び地域経済に関心を有し、専門的能力を高めることに意欲を有する者
- (2) 経済を読み解くための情報データに関心を有し、その分析能力を高めることに意欲を有する者
- (3) 国際経済や地域経済に関して学んだ知識や指向を活かして社会や地域に貢献する意欲を有する者

3 出願要件

本学の総合型選抜に出願できる者は、次の各号のいずれにも該当する者に限ります。

- (1) 国際経済学部での勉学を強く希望し入学を志す者
- (2) 高等学校在学期間に相当する期間において、高度な資格や技能を有し、評価を得ている者で、かつこれを証明する資料を提出できるもの
- (3) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

なお、高度な資格・技能に関しては、以下のような資格・技能試験・コンテスト等を想定しています。

(高度な資格・技能の例示)

- 英語検定試験で CEFR (ヨーロッパ共通参照枠) の B2 (英検準1級程度) 以上を取得している者
- 実用数学技能検定準1級以上の者
- データサイエンティスト検定リテラシーレベル以上
- データサイエンス数学ストラテジスト中級以上
- 統計検定2級以上
- 日商プログラミング検定 STANDARD 以上
- 日商簿記検定試験1級合格もしくは1級4科目の合計点が50点以上の者、又は全国経理教育協会主催簿記能力検定上級に合格している者
- 各種ビジネスプランコンテスト入賞者等

4 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類等(調査書、評価書、志望理由書、各種の高度な資格・技能試験・コンテスト結果の証明書又は表彰状のコピー等)の内容を精査し1次選考(書類選考)を行い、1次選考合格者に対して面接による2次選考を行って選抜を行います。なお、出願書類等は2次選考の面接の資料としても利用します。

(1) 2次選考試験日時、検査内容及び試験場

国際経済学部 国際経済学科

期日	受付開始	入室完了	試験時間	検査等	試験場
令和7年 11月22日(土)	8:30	9:00	9:30～	面接	新潟県立大学

注)・受験者は、9時までに指定された試験室等への入室を完了してください。

- ・出願状況により、試験場・試験時間が変更となる場合があります。試験場・試験時間が変更となる場合は、受験票送付の際に通知します。
- ・試験場には受験者用駐車スペースを設けませんので、車、バイクによる試験場への入場は原則として禁止します。公共交通機関をご利用ください。(冊子裏面「試験場案内図」参照)

(2) 受験上の注意事項

- ・試験当日は、「受験票」、「筆記用具」及び「時計（ウェアラブル端末は不可）」を必ず持参してください。なお、「受験票」は試験後に必要となる場合がありますので、試験後も大切に保管してください。
- ・駐車場は利用できません。公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って行動してください。会場付近の商業施設等への駐停車は周辺の迷惑になりますので、おやめください。
- ・携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームを解除の上、電源を切って、バッグ等にしまい、身に付けることがないようにしてください。
- ・面接の待ち時間が長時間にわたる場合があります。面接試験控室において、読書、参考書等の閲覧や、持参した飲み物を飲んでもかまいません。
- ・筆記用具は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含む。）、鉛筆削り（電動式を除く。）及び消しゴムとします。これ以外は使用できません。（耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。）
- ・時計は計時機能だけのもの（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものは不可）に限りです。試験中は時計のアラームを使用しないでください。
- ・面接の際は、決められた受験者控室に集合し、待機してください。なお、面接開始時刻（9時30分）に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ・受験者本人の試験終了まで、試験場からの外出を禁止します。
- ・受験者の付添者（保護者等）は、指定する場所以外に入場することはできません。
- ・上履きは必要ありません。
- ・基本的な感染症対策は重要であり、手洗い等の手指衛生や感染症の流行状況を踏まえた対策を励行してください。
- ・必要に応じて、試験室の換気を行う場合がありますので、上着など暖かい服装を持参してください。
- ・その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

(3) 不正行為等の取り扱い

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、以後の受験はできなくなります。また、既に受験した試験の全ての成績を無効とします。なお、警察に被害届を提出する場合があります。
 - (ア) 出願書類へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真を使用することなど）をすること。
 - (イ) 試験時間中に、禁止用具（指定された筆記用具以外の用具（定規、下敷き、色鉛筆、耳栓、電子機器類等））を使用すること。
 - (ウ) 試験時間中に、携帯電話等を使用すること。
 - (エ) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ② 上記①以外にも、携帯電話やイヤホン等の電子機器類をバッグ等にしまわず身に付けていたり、故意に他の受験者の迷惑となる行為をしたり、試験監督者の指示に従わなかったり、その他、試験の公平性を損なうような行為をすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

5 出願手続

(1) 出願期間

令和7年9月22日（月）から9月26日（金）まで

※ 出願期間最終日の消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。

(2) 出願方法

所定の出願用紙と封筒を用いて（本冊子添付）、郵送（簡易書留・速達）により出願してください。

(3) 出願先

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課（TEL 025-270-1311）

(4) 注意事項

出願は郵送（消印有効）に限ります。持参による出願は受け付けません。

(5) 出願書類

出願に必要な書類	摘要
入学志願票 （A票）	・ 所定の用紙（本冊子添付）に、必要事項を記入してください。 （巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」参照）
受験照合票 （B票）	・ 所定の用紙（本冊子添付）に、氏名等を正確に記入してください。 ・ 写真（縦4cm×横3cm、正面向き、上半身、無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。カラー写真に限る。）の裏面に、 <u>氏名、生年月日を記入し</u> 、写真貼付欄に剥がれないよう全面のり付けしてください。なお、B票とC票には同じ写真を使用してください。
受験票 （C票）	
評価書 （D票）	・ 所定の用紙（本冊子添付）により志願者をよく知る担任教員・進路指導教員等が作成し、厳封したものを提出してください。 ※評価書の様式は本学ウェブサイトよりダウンロードできます。 URL: https://www.unii.ac.jp/admissions/essential-point/
志望理由書 （E票）	・ 所定の用紙（本冊子添付）に、本人自筆で必要事項を記入してください。
高度な資格や技能を証明する資料	・ 各種の高度な資格・技能試験・コンテスト結果の証明書又は表彰状のコピー等を提出してください。
入学検定料 17,000 円	・ 本冊子に添付の「振込依頼書・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（大学提出用）」に必要事項を記入した上で、以下の点に留意し、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。 なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 1. 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 2. 検定料の振込みは、 <u>9月12日（金）から9月26日（金）[15時00分]</u> までに必ず行ってください（土曜日、日曜日、祝日の振込みはできません）。 3. A T M（現金自動預払機）での振込みはできません。

調査書等	・文部科学省所定の様式により、出願前 3 ヶ月以内に出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 - なお、高等専門学校3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 ・第3学年の評定欄が記載できない場合、第2学年までの評定を基に学習成績の状況を記載してください。
受験票送付用封筒 (F票)	・所定の封筒(本冊子添付)に、本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、760円分(速達料、簡易書留料含む)の切手を貼付してください。(印刷してある「様」を消さないでください。)
出願用封筒 (G票)	・上記書類を封入して、郵送(簡易書留・速達)により提出してください。必ず郵便局へ持参してください。

注) A・B・C・E・F・G票の各書類、「振込依頼書・振込金及び手数料領収書(志願者保存)・検定料納付証明書(大学提出用)」は、本冊子に添付しています。
 万一、落丁等がありましたら、事務局入試課(TEL 025-270-1311)へ連絡してください。

(6) 出願上の注意事項

- ・本学の総合型選抜に出願し、1次選考に不合格となった場合には、本学の学校推薦型選抜に出願することができます。
 ※1次選考に合格した場合、本学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
 - ・必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
 - ・**出願受付後の出願事項の変更は認めません。**ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに事務局入試課(TEL 025-270-1311)まで連絡してください。
 - ・受験票は、出願期間終了後、本人あてに送付します。**試験期日の3日前までに受験票が届かない場合は、事務局入試課(TEL 025-270-1311)までお問合せください。**
 - ・入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
 - ・一度受理した出願書類は返還しません。なお、入学検定料は、以下のいずれかに該当する場合に限り返還します。
 1. 入学検定料を振り込んだが、本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 2. 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 3. 規定以上の額の入学検定料を誤って振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
- ※上記理由による検定料返還の申し出は、出願期間の最終日から1ヶ月以内とします。

6 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等のある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、**令和7年9月1日(月)までに**あらかじめ事務局入試課(TEL 025-270-1311)に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、**出願する前できるだけ早い時期に相談してください。**相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急上記の連絡先に問い合わせてください。なお、相談することにより受験生に不利益を与えるものではありません。

7 合格者発表

(1) 発表日時

1 次選考：令和 7 年 10 月 17 日（金）午前 10 時
2 次選考：令和 7 年 12 月 4 日（木）午前 10 時

(2) 発表方法

- ・合格者受験番号を、本学のウェブサイト（<https://www.unii.ac.jp/>）及びモバイルサイト（<https://daigakuic.jp/unii/>）に掲載します。合格者本人には、合格通知書及び入学手続きに要する書類（2 次選考合格者のみ）を後日郵送します。（不合格者には通知しません。）
- ・電話、ファックス、電子メール、郵便等による可否の問い合わせには一切応じません。なお、試験当日、試験場周辺において可否結果の電子郵便等の勧誘をする業者が見かけられることがあります。本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

8 個人情報の開示等

(1) 個人情報の開示

本学の総合型選抜を受験した者（本人に限る。）は、以下の試験結果について開示を請求することができます。

開示を請求する場合は、「入試情報開示請求書」（本学ウェブサイト（<https://www.unii.ac.jp/admissions/personal-information/>）より入手可能）に必要事項を記入の上、受験票、現住所を確認できる書類（住民票（発行日から 3 ヶ月以内のもの）、保険証（写・表裏両面）（資格確認書を含む）、運転免許証（写）、公共料金の領収書（写）のいずれか）、返信用封筒を同封して郵送にて開示請求してください。後日、本人宛に郵送します。

なお、開示請求の受付は郵送のみです。窓口、電話等での請求はできません。

・開示内容

1 次選考及び 2 次選考の段階別評価のランク

・開示期間

令和 7 年 12 月 4 日（木）から令和 7 年 12 月 26 日（金）まで ※期間内必着

・入試情報開示請求書送付先

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課

(2) 個人情報の利用について

出願時に本学が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- ・入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続き案内、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれらに付随する業務
- ・入学に伴う教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請、保護者会等）、授業料等の収納事務及びこれらに付随する業務

9 入学手続、初年度納付金、経済的支援制度

(1) 入学手続

(ア) 入学手続期間

令和 7 年 12 月 8 日（月）から 12 月 12 日（金）まで

※ 入学手続期間最終日消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。上記期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

(イ) 入学手続方法

- ・入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。
- ・入学手続は、必要な書類を揃え、郵送（簡易書留・速達）により行ってください。

(ウ) 注意事項

入学手続は郵送（消印有効）に限ります。持参による手続は受け付けません。

(2) 初年度納付金

(ア) 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

- i) 新潟県の住民 282,000 円
- ii) 上記以外の者 564,000 円
 - ・「新潟県の住民」とは、本人又はその配偶者もしくは1親等の親族が、令和7年（2025年）1月1日以降引き続き県内に居住している（住民票のある）者をいいます。
 - ・入学料は、今後改定する場合があります。
 - ・入学を辞退した場合、納入した入学料及び書類は、理由のいかんを問わず返還しません。

(イ) 授業料

- i) 金 額 年額 535,800 円
- ii) 納付方法 入学後に前期（4～9月分）、後期（10～3月分）の2回に分けて納付

(3) 経済的支援制度

① 高等教育費の負担軽減に係る国の制度

(ア) 高等教育の修学支援新制度

一定の家計基準及び学力基準を満たす世帯（多子世帯含む）の学生は、所定の手続きを行うことで、入学料・授業料の免除又は減額、及び給付奨学金を受給することができます。詳細は、高等教育の修学支援新制度 (<https://www.mext.go.jp/kyufu/student/daigaku.html>) にて確認してください。

(イ) 日本学生支援機構貸与奨学金

(ア)より幅広い世帯の学生を対象として、無利子奨学金及び有利子奨学金の貸与を実施しています。

(ウ) やむを得ない事由により家計が急変した学生等に対する支援

やむを得ない事由により家計が急変した世帯の学生に対しては、(ア)及び(イ)の両制度において、随時申込みを受け付けるなどの支援を実施しています。

② 大学独自の授業料減免・奨学金等

要件を満たす学生は、授業料減免及び奨学金等を受給することができます。

※ 経済的支援制度についての詳細は、本学ウェブサイト (<https://www.unii.ac.jp/college-life/keizaishien/>) にて確認してください。

出願書類の記入例及び記入上の注意

- 青・黒色のペン又はボールペンを用い、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ※印欄は、記入しないでください。
- 選択肢について
 - 番号のあるものは、該当番号を□に記入してください。
 - 「その他()」の場合は、「()」に内容を記入してください。
- 入学志願票と受験票等の内容が異なっている場合は、入学志願票の記入事項を正として取り扱います。
- 修正をする場合は、修正部分に＝線を引き訂正印を押印の上、近くの余白を利用して正しい事項を記入してください。

連絡先は、本学から入試関係等で照会する際に、**確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。**
アパート名・部屋番号も必ず記入してください。
なお、出願後連絡先に変更が生じた場合は、速やかに出願先に連絡してください。

高等学校等コードは、本学ウェブサイト「入試情報－入学者選抜要項・学生募集要項(<https://www.unilac.jp/admissions/essential-point/>)」内に掲載の「高等学校等コード表」から、該当するコードを記入してください。

詳しくは、本募集要項「Ⅲ 2 出願資格」を確認してください。

令和 8 (2026) 年度 新潟県立大学 国際経済学部 入学志願票 (総合型選抜用) A 票											
※ひらがな・カタカナは「[E]」のように満点・半満点も含めて1マスに記入してください。数字は1ケタずつ1マスに記入してください。					受験番号 ※記入しない						
フリガナ	ニイガタ		タロウ		性別	1 男 2 女	生年	2007	月	10	日
姓	新潟		太郎		生年	2007	年	04	月	10	日
〒	950-8570		025		285		※1ケタの場合は、前に「0」を記入				
都道府県	新潟		市町村		〒						
郵便番号	15		新潟		〒						
住所1	新潟市中央区新光町										
住所2	4-1										
マンション名などを左詰めで記入 (数字は算用数字 (0~9) で記入してください。ローマ字 (1 重要) は使用しないでください。)	(090) × × × × × × × ×										
高等学校等コード	15 × × × × A		新潟		県立		〇〇		高等		学校
学科	1		国際経済		学部		国際経済		学科		
入学年	2026		年		03		月		日		
入学月	1		年		03		月		日		
氏名	新潟		一郎		氏名						
住所	同上		住所								
電話番号	〒										
(注) 1. 黒・青色のペン又はボールペンを用い、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。 2. ※印欄は、記入しないでください。(受験票、受験票についても同じ。) 3. 都道府県コードは、学生募集要項「総合型選抜」の9ページに記載の「都道府県コード」から該当するコードを記入してください。 4. 高等学校等コードは、本学ウェブサイト「入試情報－入学者選抜要項・学生募集要項(https://www.unilac.jp/admissions/essential-point/)」内に掲載の「高等学校等コード表」から、該当するコードを記入してください。											
検定料納付証明書 (大学提出用) 総合型選抜 貼付欄 ○金融機関の窓口で受領した「検定料納付証明書 (大学提出用) [総合型選抜]」を貼ってください。 (※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。)											

令和 8 (2026) 年度 新潟県立大学 総合型選抜 受験照合票 B 票										
受験番号 ※					※印欄は何も記入しないでください。					
学部学科	国際経済学部		国際経済		学科					
フリガナ	ニイガタ		タロウ		氏名					
氏名	新潟		太郎		性別					
受験票と同じ写真貼付 (注意) 裏面に氏名、生年月日を記入。上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの。(カラー写真に限る。) たて 4 cm × よこ 3 cm										

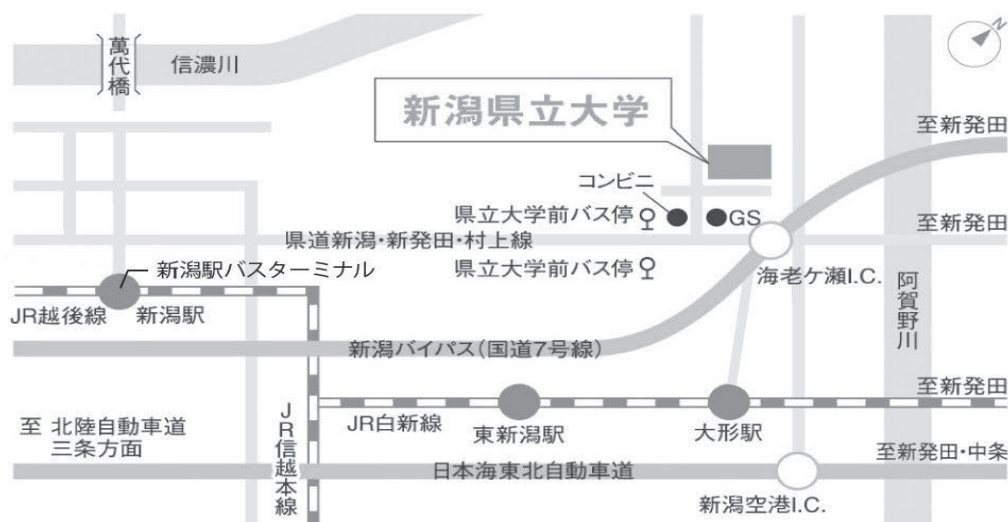
令和 8 (2026) 年度 新潟県立大学 総合型選抜 受験票 C 票										
受験番号 ※					※印欄は何も記入しないでください。					
学部学科	国際経済学部		国際経済		学科					
フリガナ	ニイガタ		タロウ		氏名					
氏名	新潟		太郎		性別					
受験票と同じ写真貼付 (注意) 裏面に氏名、生年月日を記入。上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの。(カラー写真に限る。) たて 4 cm × よこ 3 cm										

同じ写真を貼り付けてください。
写真は裏面に氏名、生年月日を記入し、はがれないよう裏全面のり付けをして枠内に貼り付けてください。

都道府県コード

01 北海道	09 栃木県	17 石川県	25 滋賀県	33 岡山県	41 佐賀県
02 青森県	10 群馬県	18 福井県	26 京都府	34 広島県	42 長崎県
03 岩手県	11 埼玉県	19 山梨県	27 大阪府	35 山口県	43 熊本県
04 宮城県	12 千葉県	20 長野県	28 兵庫県	36 徳島県	44 大分県
05 秋田県	13 東京都	21 岐阜県	29 奈良県	37 香川県	45 宮崎県
06 山形県	14 神奈川県	22 静岡県	30 和歌山県	38 愛媛県	46 鹿児島県
07 福島県	15 新潟県	23 愛知県	31 鳥取県	39 高知県	47 沖縄県
08 茨城県	16 富山県	24 三重県	32 島根県	40 福岡県	

【試験場案内図】



交通機関をご利用の場合は、

- 新潟駅バスターミナル2番のりばから「大形線」に乗車（所要時間約25分）、
「県立大学前」下車、徒歩3分
※「津島屋」行きに乗車の場合は「大形本町」下車、徒歩8分
- JR白新線「大形駅」下車、徒歩約15分
- 新潟駅からタクシーで約20分

- ※ 出願状況により、試験場・試験時間が変更となる場合があります。その際は、受験票送付と併せて試験場・試験時間について連絡します。
- ※ 上記記載の所要時間はあくまで目安です。風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。
- ※ 駐車場は利用できません。公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って行動してください。会場付近の商業施設等への駐停車は周辺の迷惑になりますので、おやめください。
- ※ 入学試験当日の緊急連絡については、本学ウェブサイト(モバイルサイト含む)にて発表します。

添付書類

A票	入学志願票	A票、B票及びC票は 1枚の用紙にまとまっています。	E票	志望理由書
B票	受験照合票		F票	受験票送付用封筒
C票	受験票		G票	出願用封筒
D票	評価書		その他	振込依頼書

お問合せ先

〒950-8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課 TEL : 025-270-1311 FAX : 025-270-5173 MAIL : nyushi@unii.ac.jp	
【入試に係る緊急連絡について】 入試に係る緊急連絡は、本学ウェブサイト(モバイルサイト含む)で行います。 ウェブサイト(PC) : https://www.unii.ac.jp/ (携帯) : https://daigakujc.jp/unii/ ※ 受験者は携帯電話、パソコン等へ本学ウェブサイトの登録をしてください。	モバイルサイト 二次元コード 